

【広島市消費者物価指数】

1 平成23年1月の動向

- 広島市総合指数（99.5）は前月比で3か月連続の下落。前年同月比は2か月連続の下落。
- 生鮮食品を除く総合指数（99.4）は前月比で3か月連続の下落。前年同月比は22か月連続で下落。
- 食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数（97.2）は前月比で下落。前年同月比は22か月連続で下落。

2 総合指数、生鮮食品を除く総合指数、食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数

	指 数	前月比 (%)	前年同月比 (%)
総 合 指 数	99.5	▲0.4	▲0.3
生 鮮 食 品 を 除 く 総 合 指 数	99.4	▲0.5	▲0.6
食 料（酒類を除く）及び エ ネ ル ギ ー を 除 く 総 合 指 数	97.2	▲0.8	▲0.7

3 前月からの動き

～食料、交通通信が上昇。被服及び履物は下落。～

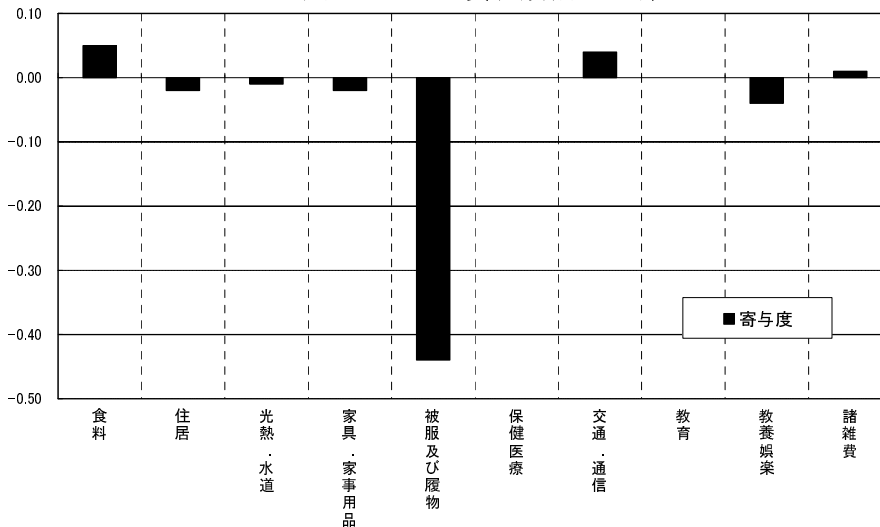
(1) 10大費目の動き

	総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
指 数	99.5	103.0	99.8	105.8	78.8	100.3	97.5	98.8	93.5	92.6	107.9
前月比 (%)	▲ 0.4	0.2	▲ 0.1	▲ 0.1	▲ 0.8	▲ 7.9	0.0	0.3	0.0	▲ 0.4	0.1
寄与度	▲ 0.4	0.05	▲ 0.02	▲ 0.01	▲ 0.02	▲ 0.44	0.00	0.04	0.00	▲ 0.04	0.01

(参考) 主な要因となっている10大費目について、寄与の大きかった中分類項目

食 料：野菜・海藻（前月比 5.8%，寄与度 0.15）等
被服及び履物：洋 服（前月比 ▲13.2%，寄与度▲0.33）等

図1 10大費目別前月比寄与度



(注) 寄与度：物価全体（総合）の上昇（下落）に、各費目がどれだけ影響したかを示したものの。本来、寄与度の合計は、総合指数の前（年同）月に対する変化率となるが、四捨五入の関係で一致しない場合がある。

(2) 総合指数に対する寄与の大きかった中分類項目（寄与度順）

上 昇		下 落	
項 目（主な品目名）	前月比	項 目（主な品目名）	前月比
野菜・海藻（ほうれんそう 等）	5.8%	洋服（背広服〔冬物〕 等）	▲13.2%
自動車等関係費（ガソリン 等）	0.8%	シャツ・セーター類（婦人セーター〔長袖〕 等）	▲8.3%
肉類（豚肉〔もも肉〕 等）	0.8%	教養娯楽サービス（外国バック旅行 等）	▲1.0%
教養娯楽用品（コンパクトディスク 等）	0.7%	室内装備品（カーテン 等）	▲9.9%
他の光熱（灯油 等）	3.7%	果物（いちご 等）	▲2.5%

4 前年同月からの動き

～諸雑費、光熱・水道、交通・通信等が上昇し、教育、家具・家事用品が下落。～

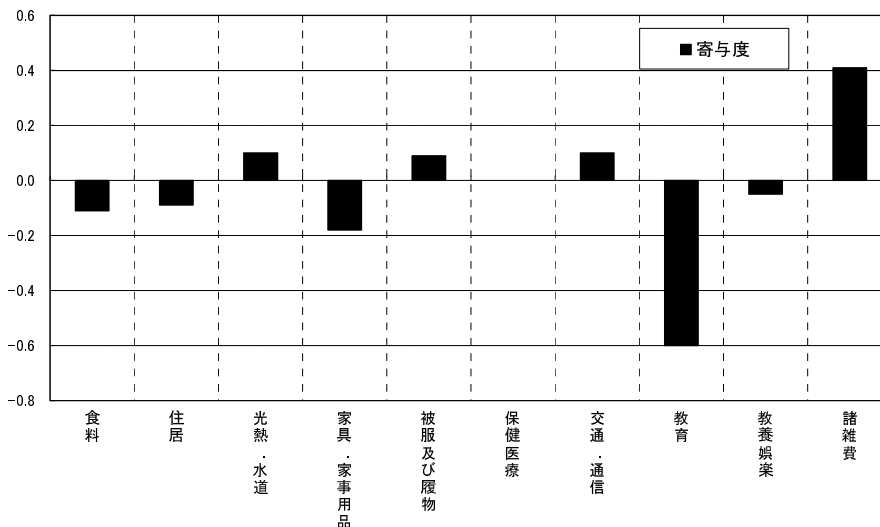
(1) 10大費目の動き

	総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
前年同月比 (%)	▲0.3	▲0.4	▲0.5	1.5	▲6.1	1.7	0.0	0.7	▲11.8	▲0.5	6.4
寄与度	▲0.3	▲0.11	▲0.09	0.10	▲0.18	0.09	0.00	0.10	▲0.60	▲0.05	0.41

(参考) 主要要因となっている10大費目について、寄与の大きかった中分類項目

教 育：授業料等（前年同月比▲16.0%，寄与度▲0.59）等
 諸 雑 費：たばこ（前年同月比 38.6%，寄与度 0.25）等
 家具・家事用品：室内装備品（前年同月比▲25.3%，寄与度▲0.11）等

図2 10大費目別前年同月比寄与度



(2) 総合指数に対する寄与の大きかった中分類項目（寄与度順）

上 昇		下 落	
費 目（主な品目名）	前年同月比	費 目（主な品目名）	前年同月比
たばこ（たばこ〔国産品〕 等）	38.6%	授業料等（公立高校授業料等 等）	▲16.0%
果物（みかん 等）	28.2%	室内装備品（カーテン 等）	▲25.3%
他の諸雑費（傷害保険料 等）	6.9%	外食（ピザパイ 等）	▲1.4%
自動車等関係費（ガソリン 等）	1.5%	穀類（食パン 等）	▲3.4%
ガス代（都市ガス代 等）	3.6%	家賃（持家の帰属家賃〔非木造中住宅〕 等）	▲0.5%